

【春の叙勲】

木村さんと千葉さんに 瑞宝単光章



▶瑞宝単光章(統計調査功労)を受賞した木村さん(写真右)

平成24年春の叙勲が内閣府から発表され、当町から統計調査員の木村正さん(8区)・統計調査功労と岩城ピシー(隣の千葉幸和さん(1区)・専門工事業務功労)が瑞宝単光章を受賞しました。

木村さんは、昭和55年に統計調査員に任命されて以来31年にわたり工業統計調査に従事されたほか、国勢調査など多くの統計調査にも従事され、精度の高い調査の推進に尽力されました。木村さんは「皆さんのおかげでやってこられた。元気なうちは頑張りたい」と話していました。

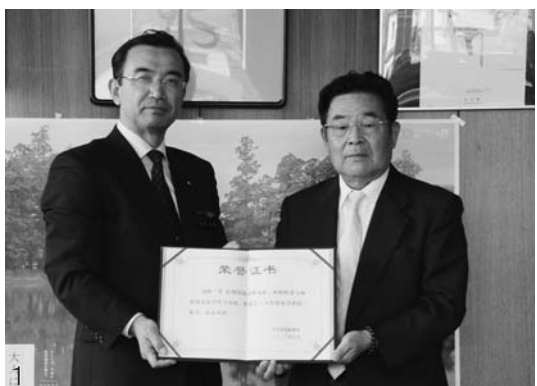
千葉さんは、昭和49年に同社に入社。以来、東北新幹線の橋梁工事や高館橋など数多くの現場で高度な技術を發揮してきました。常に事故のない現場を心掛け、現在は工事部長として第一線で活躍しています。千葉さんは「受章は正直びっくり。後進の指導に当たりながら貢献していきたい」と話していました。



▶瑞宝単光章(専門工事業務功労)を受賞した千葉さん

高橋前町長に栄誉県民

長年の交流が認められる



前町長の高橋一男さん(21区)に、友好都市として交流している中国浙江省天台県から栄誉県民の称号を贈られました。長年にわたる同県との交流が認められたもので5月19日、平泉国際交流協会(菅原光中会長)のメンバーと訪中した際に、現地で授与されました。

高橋さんは、町議会議長だった平成10年から相互交流を開始し、町長時代の22年6月には友好都市を締結して交流を進めてきました。

高橋さんは「交流がさらに大きくなるよう微力ながら尽くしていきたい」と今後の抱負を話していました。

また今回の訪問では、同協会と現地国際交流組織との友好協定も結ばれ、桜の記念植樹や地元小学校との交流などを行い絆を深めました。



1. 贈られた称号を報告する高橋さん(写真右)
2. 現地交流組織と友好協定を結ぶ平泉国際交流協会

故・今野忠夫さんに旭日単光章

【叙勲】地方自治功労



菅原町長から叙勲の伝達を受ける今野さん(写真左)

生前、数々の功績を残し、平成24年3月21日に逝去された元町議会議員の今野忠夫さん(9区)が旭日単光章を受章されました。今野さんは昭和55年町議会議員に立候補して初当選。以来平成8年4月まで4期16年在職されました。その間、副議長などを歴任し、地方自治の発展と住民自治の向上に尽力、貢献されました。

寺崎さんに県知事表彰

男女共同参画社会づくり功労者



受賞を報告する寺崎さん(写真右)

いわて男女共同参画フェスティバルが6月17日、県民情報交流センター「アイーナ」で行われ、寺崎敏子さん(7区)が男女共同参画社会づくり功労者として、知事表彰を受賞しました。寺崎さんは、町地域婦人団体会長を努め「町男女共同参画プラン」策定に貢献されるとともに、県地域婦人団体協議会副会長などを務め、男女共同参画の推進に大きく寄与されました。

寄稿

ふるさと平泉会から

第20回ふるさと平泉会総会と第38回岩手県人の集い、同日開催

平成24年度の「ふるさと平泉会」と「岩手県人連合会」の総会・懇親会が、浅草と日暮里のホテルを会場として6月10日(日)、同日開催されました。

ふるさと平泉会の総会・懇親会は、浅草ビューホテルで午後1時から、菅原正義町長をはじめ平泉から9人の来賓と100人を超える会員の出席があり、盛大に開催されました。

西村専次会長は「当会は今回で節目の20周年を迎えました。この間、世界文化遺産にも決定、皆さまに心から感謝します」と語りま



第20回ふるさと平泉会通常総会・懇親会で来賓と会員がスクラムを組んでフィナーレを飾る

した。続いて菅原町長が来賓祝辞に立ち「20回目の総会、おめでとうございます。さて4月の平泉の集客状況は前年比で22.5%増、まさに世界遺産効果です。この平泉の価値を高めるべく、町では景観条例、屋外広告条例を制定しました。新たに今後平泉に住みたい人への施策も考えています。また8月12日に、平泉の水かけ神輿が東京・深川八幡宮のお祭りに招かれ250人の担ぎ手と共に上京し、PRします」と述べられました。

懇親会では、中尊寺・清水広元執事が「東日本大震災の復興にも協力しましょう」とあいさつし、乾杯の音頭をとり、その後は例年どおり飲食や談笑で旧交を温め、カラオケ、ビンゴゲームなどで楽しいひとときを共有しました。

岩手県人連合会総会・懇親会は「第38回岩手県人の集い」と称して、午前11時から日暮里駅前のホテルラングウッドで、各地区91のふるさと会の加盟団体から400人が参加して開催されました。平泉町からは来賓として菅原町長が、ふるさと平泉会からは鈴木喜佐人副会長、千葉壯二郎幹事の2人が出席しました。総会では、大会決議として7項



第38回岩手県人の集いで演奏する宮古市の山口太鼓。勇壮な鼓動を披露した

目の中に「平泉の世界文化遺産をはじめとする黄金の国」の魅力をPRしよう」と、固有名詞を入れた唯一のスローガンを採択。平泉出身者にとってありがたいことと感じました。総会終了後のアトラクションでは、宮古市に伝わる「山口太鼓」。この勇壮な鼓動が広い会場いっぱいを魅了し、さらに大船渡市出身の演歌のシンガーソングライターで、平泉町観光大使の大沢桃子さんが「みちのく平泉」など数曲の歌を披露しました。懇親会では近隣地区のふるさと会との交流を深め、3・11大震災からの復興・復旧への支援を約束して散会しました。

写真・ふるさと平泉会幹事 鈴木喜佐人 千葉壯二郎

平泉町職員採用試験

職種…一般事務 採用予定…若干名
受付期間…8月1日(水)～17日(金)
8:30～17:00(土、日曜日を除く)
※郵送の場合は8月17日(金)17:00必着
試験日時…9月16日(日)10:00～(受け付け9:00～)
試験会場…一関学院高等学校
試験内容…教養試験、作文試験、職場適応性試験
※後日、第1次試験合格者について口述試験を行います。

受験資格…高等学校卒業以上の学力を有する人(平成25年3月31日までに卒業見込み含む。大学卒可)で、昭和62年4月2日以降出生の人
受験手続…受験案内や申込用紙は役場総務企画課で交付します。申込用紙を郵便で請求する場合は、必ず返信用封筒(縦23.5cm×横12cmのものに90円切手をはり、あて先と郵便番号を明記したもの)を同封してください。
問い合わせ先…総務企画課 ☎46-2111